



## ウォーキングコースの整備ができました！！



2日間、ありがとうございました！

7月28日と8月18日に助産師や建築士、学校教師や自動車整備士など、多様なスキルを持つ30名の青年海外協力隊員の方々が来られ、静原にお住まいの皆さんと学生、行政スタッフと一緒に、静原城址へ続くハイキングコースの整備を行いました。

倒木をチェーンソーで切って片づけたり、カマやナタで小木を切ったり、落ち葉を集めたりすることで、一の丸、二の丸、三の丸を通る道がほぼ整備されました。

楽しめる散策・ハイキングコースへの新たな一歩を踏み出しました。



【次回のワークショップ予告】

**9月15日(木) 19:30~21:30**

**静原集会所にて**

コスモスまつりで開催するイベントについて話し合います。

しずはらスタンプウォークラリー、子どものあそびコーナー、静原写真展などをみなさんと一緒につくりあげませんか？

初めての方でも気軽にお越しください！途中参加も可能です！

第6回

ワークショップ  
まとめ

## ワークショップ報告

～7月10日(日)10:30～12:30 集会所にて開催～

### ○JICAについて

青年海外協力隊(JICA)の隊員30名が7月28日(木)、8月18日(木)の2日間、静原でのウォーキングコースの整備活動に協力いただくことになり、整備活動の作業に関する提案、ウォーキングコース整備後の展望について意見を出し合いました。

#### ■作業に関する提案

少人数ではできないことをしよう！  
芝桜の整備もできたら良いのでは？

#### ■コース整備後の展望

コースを多くの人に知ってもらいたい。  
静原マップの増刷時にウォーキングコースを入れたい。  
コースの目印となる看板も必要では？

### ○コスモスまつり(主催 NPO法人 洛北静原の里)への協力案

ワークショップとしてどのようにコスモスまつりに参加していくのかをテーマに、3つのグループに分かれて意見を出し合いました。

#### ①小学校校庭の利用

フリーマーケットや遊びコーナーなどを検討したい。

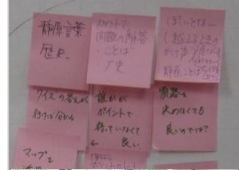
#### ②『あるいて静原』スタンプラリー&ハイキング

地図を渡して歩いてもらう形式のウォークラリーの開催。

#### ③写真展・写真収集

写真展は昔と今を知るというテーマが根底にあり、写真展や写真収集を経て、将来的には伝統や環境保全に関する危機リストを作成してはどうか。

ほか。



## ことば

京都工芸  
繊維大学

佐々木  
先生

昨年に引き続き、今年度も「静原の里ワークショップ」がスタートしました。昨年の成果をマップ完成とそれに至るプロセスの共有とすると、今年は既に次のステップを歩み出していると言えます。まずは春の花見を兼ねた里歩きとお披露目を楽しみました。集会所でのサロンは、ハイカーの人達とも交流ができ、早速の成果を生みました。その経緯もあって、今回のテーマである、直近の企画とさらなる展望について盛り上がりました。

夏の部と秋の部について具体的な検討を加え、今後の流れ作りを図るという成果は大きなものであったと言えます。JICAとのコラボが夏の部としての直近の企画でしたが、既にこのニュース発行時点では山歩きコースの下整備ができ、次の企画への準備がほぼ済んだようです。秋の部については、NPO法人「洛北静原の里」や小学校の協力で、コスモスまつりの調整が順調に進んでいます。具体的には、写真展やラリー企画等のまちぐるみでのイベント展開について意見を交換し、里の資源についての再発見と交流の広がりが著しいと驚くばかりです。祭づくりと同時に原点となる、『歩いての里の確認』がテーマです。

基本からのスタートはまさに今後を期待させるものだと考えております。

## ニュースレターの内容・静原の里ワークショップについての問い合わせ先

左京区役所まちづくり推進課

TEL 702-1029